

経済・金融概況 「ドイツ]



1. 概況

景気回復が続いている。昨年 10-12 月期の実質 GDP 成長率は前期比+0.4%と、前期から加速した(第 1 図)。内需が堅調で、個人消費は同+0.3%、政府支出も同+0.8%と増加したほか、建設投資も同+1.6%と増勢を強めた。純輸出は、内需の拡大を受けた輸入の大幅増(同+3.1%)によりマイナス寄与となったものの、輸出は同+1.8%と前期(同▲0.3%)からプラスに転じた。企業の景況感指数は新規受注などの改善を受け上昇しており、2月は ISM 総合が 56.1 と拡大と縮小の分かれ目となる 50 を上回り 34ヵ月ぶりの高水準となったほか、Ifo 景況感も 111 と長期平均(102)を上回る推移が続いている。

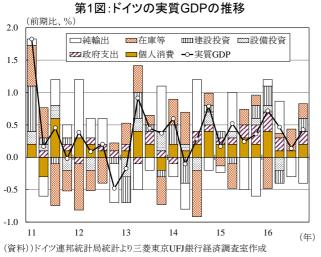
政治面では9月に議会選挙が予定されるなか、政党支持率に変動がみられた。当初、メルケル首相率いるキリスト教民主同盟・社会同盟(CDU/CSU)が第一党となるとみられていたが、1月末に社会民主党(SPD)の党首にシュルツ前欧州議会議長が内定した後、SPDの支持率はCDU/CSUと拮抗する30%台前半の水準まで上昇した。なお、EU懐疑派政党・ドイツのための選択肢の支持率は10%程度と低く、足元では低下傾向にある。

2. 輸出・消費

輸出:輸出は昨年 10-12 月期に前年比+2.3%とプラスに転じた。米国向けは輸送用機械を中心に弱含んだ一方で、中国、ユーロ圏向けの増加幅拡大が全体を牽引した(第 2 図)。

生産:10-12 月期の鉱工業生産は、前期比▲0.1%と一進一退の推移となっている。12 月に製造業を中心として前月比▲3.0%の大幅減となったことが主因であるが、目先は企業景況感や先行する受注指数が直近で上昇していることから、持ち直しが見込まれる。

消費:10-12 月期の自動車を除く実質小売は、衣料品などの非耐久消費財を中心に前期 比+0.6%と前期から加速した。



第2図:輸出額の推移 (前年比、%) 21 □その他 18 网米国 ■ユーロ圏を除くEU 15 **-**○-全体 -Ifo輸出期待指数 12 9 6 3 Λ -3 (資料)ドイツ連邦統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

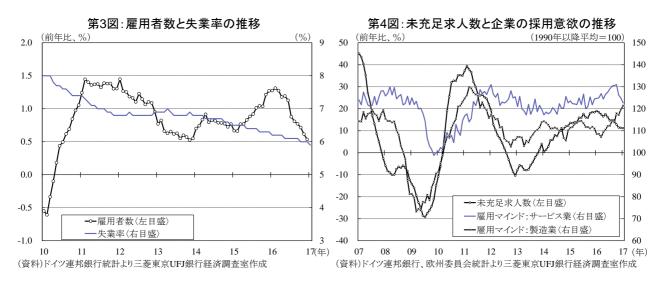
MUFG

三菱東京UFJ銀行

3. 雇用 • 賃金

雇用:1月の失業率は5.9%とユーロ導入以来の最低水準となった(第3図)。雇用者数は昨年12月に前年比+0.5%と増勢を維持しており、1月も失業率の押し下げに寄与したとみられる。未充足求人数が1月に前年比+11.2%と高めの伸びを維持しているほか、企業の雇用マインドも、サービス業では低下したものの、景況感の改善が続く製造業では上昇しており、雇用環境はこの先も改善傾向が続くとみられる(第4図)。

賃金: 労働需給の引き締まりを受け、昨年 10-12 月期の時間あたり賃金は前年比+2.1% と前期から増加幅が縮小したものの増勢を維持している。



4. 物価・金融政策・金融市場

物価:1月の消費者物価(HICP)上昇率は前年比+1.9%と、エネルギー価格の持ち直しにより大幅に加速した(第 5 図)。もっとも、コア物価上昇率の加速感は乏しく、1 月は同+1.1%と前月から鈍化した。

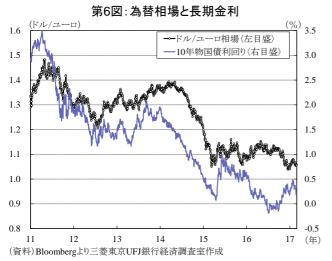


MUFG

金融政策:1月の ECB 理事会では、昨年 12 月の決定内容が再確認され、現状緩和策の維持が決定した。ドラギ総裁は、基調的なインフレ圧力は抑制的であると述べ、緩和縮小を追加的に行うとの見方を牽制した。

為替相場:年初からのドル安進行にともない対ドルユーロ相場は上昇していたが、フランス大統領選挙でルペン候補が支持を拡大していることなど政治的な不透明感の高まりを受け、足元で下落している(第6図)。

長期金利:10 年物国債利回りは米長期金利につれて上昇傾向にあるが、水準は2月末で0.2%と低い。フランスなどでは政治的な不透明感の高まりを受けて10年物国債利回りが上昇している一方、ドイツではEU 懐疑派の勢力拡大の動きが限定的であるとの見方から、金利は低水準で推移している。(第7図)。



第7図:10年物国債金利と政治不透明感指数の推移 【ドイツ】 (2016年6月=100) 政治不透明感指数〈右目盛〉 ·10年物国債金利〈左目盛〉 (年) 【フランス】 (2016年6月=100) -1 17 (年) (注)『政治不透明感指数』は、各国の新聞で経済、政治、不透明のいずれもに

関わる記事が掲載された件数を指数化したもの。3ヵ月移動平均。 (資料)Economic Policy Uncertainty、Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

ドイツ経済・金融概況(四半期報)

_1. 年、四半期 As of Mar 1, 2017

0.1 0.4 1.7 1.8 0.3 ▲ 0.1 0.8 1.1 0.2 ▲ 0.3 1.0 1.3 0.4 1.6 0.9 1.0 0.6 4.2 1.0 4.3 2.0 6.1 1.5 2.9 1.9 8.7 1.9 5.7 2.5 2.9 3.0 5.4 4.8 85.7 5.2 8.8
0.3
0.8 1.1 0.2 ▲ 0.3 1.0 1.3 0.4 1.6 0.9 1.0 0.6 4.2 1.0 4.3 2.0 6.1 1.5 2.9 1.9 8.7 1.9 5.7 2.5 2.9 3.0 5.4 4.8 85.7
0.2 ▲ 0.3 1.0 1.3 0.4 1.6 0.9 1.0 0.6 4.2 1.0 4.3 2.0 6.1 1.5 2.9 1.9 8.7 1.9 5.7 2.5 2.9 3.0 5.4 4.8 85.7
1.0 1.3 0.4 1.6 0.9 1.0 0.6 4.2 1.0 4.3 2.0 6.1 1.5 2.9 1.9 8.7 1.9 5.7 2.5 2.9 3.0 5.4 4.8 85.7
0.4 1.6 0.9 1.0 0.6 4.2 1.0 4.3 2.0 6.1 1.5 2.9 1.9 8.7 1.9 5.7 2.5 2.9 3.0 5.4 4.8 85.7
0.9 1.0 0.6 4.2 1.0 4.3 2.0 6.1 1.5 2.9 1.9 8.7 1.9 5.7 2.5 2.9 3.0 5.4 4.8 85.7
0.6 4.2 1.0 4.3 2.0 6.1 1.5 2.9 1.9 8.7 1.9 5.7 2.5 2.9 3.0 5.4 4.8 85.7
1.0 4.3 2.0 6.1 1.5 2.9 1.9 8.7 1.9 5.7 2.5 2.9 3.0 5.4 4.8 85.7
2.0 6.1 1.5 2.9 1.9 8.7 1.9 5.7 2.5 2.9 3.0 5.4 4.8 85.7
1.5 2.9 1.9 8.7 1.9 5.7 2.5 2.9 3.0 5.4 4.8 85.7
1.9 8.7 1.9 5.7 2.5 2.9 3.0 5.4 4.8 85.7
1.9 5.7 2.5 2.9 3.0 5.4 4.8 85.7
2.5 2.9 3.0 5.4 4.8 85.7
3.0 5.4 4.8 85.7
4.8 85.7
-
52 00
·. - 0.0
0.5 10.2
0.8 2.1
9.2 14.0
3.1 110.6
1.9 11.3
0.6
1.1 1.1
4.2 ▲ 0.3
▲3 ▲2
6.0
78 2,647
681
0.0 0.1
0.6
0.1 –
1.6 -
0.5 1.1 0.4 1.0
-
_
_
1.0 2,433
_
000
00 0.00 30 A 0.31
30 🛕 0.31
30 A 0.31 07 0.19
30 🛕 0.31
98

⁽注)*印:季調値。失業率=失業者数/自営を含む就業者数。



⁽資料)ドイツ連邦銀行、ドイツ連邦統計局、IFO経済研究所など

ドイツ経済・金融概況(四半期報)

2. 月次 As of Mar 1, 2017

2. 月	次		16/08	09	10	11	12	17/1	Mar 1, 2017 02
-	000 # E #	/ ≥6 #8 Hz 0/) .t.	10/00	09	10	11	12	1771	UZ
実質GDP成長率 (前期比、%)*			四半期データのみ						
(前年比、%) * 鉱工業生産指数 (前月比、%) *			0.0	A 10	0.5	0.5	4.00		
	耒生圧相剱 は業を含む)		2.9	▲ 1.3		0.5	▲ 3.0	_	-
(建設		(前年比、%)	2.3	1.5	1.6	2.3	▲ 0.7		-
	製造業	(前月比、%)*	3.7	▲ 1.5	0.4	0.4	▲ 3.3	-	-
	7. 4. = 0. 4/4.	(前年比、%)	2.9	1.8	1.8	2.7	▲ 0.9		-
	建設業	(前月比、%)*	▲ 0.2	▲ 0.4		2.0	▲ 1.7	-	-
生山、牛	NI - 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(前年比、%)	0.3	1.0	0.8	1.7	0.4		-
製造:	業受注指数	(前月比、%)*	0.9	▲ 0.4	5.0	▲ 3.6	5.2	_	-
	2	(前年比、%)	7.7	2.8	0.0	2.9	10.3		_
	国内	(前月比、%)*	2.3	▲ 1.0	5.7	▲ 2.8	6.7	_	-
		(前年比、%)	7.7	▲ 0.1	▲ 2.7	1.2	11.0	_	-
	うち資本財	(前月比、%)*	4.2	▲ 1.4	6.9	▲ 5.0	14.7	-	-
		(前年比、%)	9.8	0.8	▲ 1.9	1.9	17.8	_	-
	国外	(前月比、%)*	▲ 0.2	▲ 0.1	4.6	▲ 4.2	3.9	-	-
		(前年比、%)	7.7	5.1	2.2	4.2	9.7	_	_
設備稼働率		(%) *				半期データの			
建設:	業受注指数	(前月比、%)*	▲ 1.9	1.7		▲ 1.0	0.5	-	-
		(前年比、%)*	11.1	5.9	22.2	6.3	3.8		-
	住宅	(前月比、%)*	2.7	14.1	▲ 8.8	11.6	▲ 16.1	-	-
		(前年比、%)*	15.4	9.1	20.4	22.4	0.2	-	-
	況感指数	(2000年=100)*	106.4	109.5	110.5	110.4	111.0	109.9	111.0
ZEW	景況感指数	(バランス、%)*	0.5	0.5	6.2	13.8	13.8	16.6	10.4
	小売売上高	(前月比、%)*	▲ 0.3	▲ 0.6	1.5	▲ 0.7	0.0	-	-
(自動	加車を除く)	(前年比、%)	4.1	0.8	▲ 0.7	4.0	0.4	-	-
新車	登録台数	(前年比、%)	8.3	9.4	▲ 5.6	1.5	3.7	10.5	-
消費	者信頼感指数	(バランス、%)*	▲ 3	▲3	▲ 3	▲ 1	▲ 1	0	▲2
失業率		(%) *	6.1	6.1	6.0	6.0	6.0	5.9	-
失業	者数	(千人)*	2,676	2,674	2,659	2,651	2,631	2,605	-
未充足求人数		(千人)*	664	670	676	680	688	697	-
雇用	者数	(前月比、%)*	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	-	-
		(前年比、%)*	0.8	0.8	0.7	0.6	0.5	-	-
	社会保険対象	(前月比、%)*	0.1	▲ 0.0	0.1	0.1	-	-	-
		(前年比、%)*	1.6	1.4	1.3	1.1	-	-	-
消費	者物価指数(CPI)	(前年比、%)	0.4	0.7	0.8	0.8	1.7	1.9	-
消費	者物価指数(HICP)	(前年比、%)	0.3	0.5	0.7	0.7	1.7	1.9	-
生産	者価格指数	(前年比、%)	▲ 1.6	▲ 1.4	▲ 0.4	0.1	1.0	2.4	-
輸入	物価指数	(前年比、%)	▲ 2.6	▲ 1.8	▲ 0.6	0.3	3.5	-	-
輸出金額(FOB)		(億ユーロ)*	1,010	1,000	1,006	1,040	1,011		
		(前年比、%)	9.7	0.4	▲ 4.0	5.1	6.4		-
輸入:	金額(CIF)	(億ユーロ)*	797	791	800	827	828		
		(前年比、%)	5.3	▲ 1.6	▲ 2.3	4.4	7.5		
貿易収支		(億ユーロ)*	214	209	207	213	183		
経常収支		(億ユーロ)	171	242	194	250	240		
政策金利(リファイナンス金利) (期末値、%		(期末値、%)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ユーロ金利(3ヵ月物) (平均値、%		(平均值、%)	▲ 0.30	▲ 0.30	▲ 0.31	▲ 0.31	▲ 0.32	▲ 0.33	▲ 0.33
独連邦債利回り(10年物) (平均値、%)		▲ 0.07	▲ 0.05	0.04	0.24	0.29	0.35	0.32	
ユー	ロ・ドル為替相場	(平均値)	1.121	1.121	1.102	1.079	1.054	1.063	1.064
円/ユ	-一口為替相場	(平均値)	113.51	114.19	114.48	117.09	122.35	122.16	120.23
DAX株価指数		(期末値)	10592.7	10511.0	10665.0	10640.3	11481.1	11535.3	11834.4

⁽注)*印:季調値。失業率=失業者数/自営を含む就業者数。



⁽資料)ドイツ連邦銀行、ドイツ連邦統計局、IFO経済研究所など

照会先:三菱東京 UFJ 銀行 経済調査室 前原 佑香 yuka_maehara@mufg.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。

